

## 雁 カーブミラーをきれいに清掃しました の里ライオンズクラブ

雁の里ライオンズクラブ(蒔野賢之輔代表)による道路のカーブミラーの清掃が10月27日に行われ、脚立にのぼり活動に励む会員の姿が見られました。

同クラブは、春には道路清掃の取り組みを行っており、この日は秋の取り組みとして仙南地区のカーブミラーを、集まった会員が3チームに分かれて清掃。きれいに磨かれたカーブミラーは通行するドライバーの安全運転を助けます。



この日活動に参加した雁の里ライオンズクラブの皆さん



## 栗 植樹を通して名水を守り育む 林酒造店創業130年記念事業

酒造りには欠かせない、清らかで豊かな水を守り育むことを目的に、本町六郷の栗林酒造店(栗林啓亮社長)の創業130年記念事業として10月28日、六郷湧水群の水の源とされる六郷東根の山林に植樹が行われました。

この日、植樹を行ったのは同酒造店の関係者や地域の農林関係者ら約30人。湯田ダムの上流部で、かつて六郷温泉の湯田沢山荘があった場所に、名水を末永く守りたいという願いを込めて、ブナの苗木100本を植樹しました。

## 美 地元の食材で大きく育て美郷っ子 郷まるごと給食

美郷町の誕生日となった11月1日、町内の小中学校で、美郷産のあきたこまちや新鮮な野菜、収穫の最盛期を迎えたりんごなど、地元の食材がふんだんに使われた「美郷まるごと給食」が食べられました。

この日のメニューはビーフカレーと野菜サラダ。子どもたちには事前に、調理法や食材の生産者を紹介するプリントが配布され、普段食べる給食を通して、食の大切さや地域に対する関心を高めてもらおうとする、本町の食育の一環として行われました。



給食をおいしそうに食べる児童  
(六郷小学校にて)



## 第19回せんはたマラソン ラピンシャンカップ2006

せんはたマラソンラピンシャンカップ2006(同実行委員会主催)が11月3日、千畑交流センター前を発着点とするコースで、県内外から337人のランナーが参加して開かれました。

なお、町内からは20人がエントリーして、次の方が入賞されました。(敬称略)

【20km男子・高校生～29歳】	第2位	佐藤 裕弥 (茨 島)
【10km男子・高校生～29歳】	第2位	室谷 佑一 (大 坂)
【10km女子・高校生～39歳】	第3位	佐藤ゆかり (下夕堰)
	第5位	高階登紀子 (元本堂北部)
【5 km男子・中学生～29歳】	第6位	斉藤 慎弥 (六郷中学校)
【5 km女子・40歳～】	第6位	山田 敬子 (石 神)

## 食 健康な食事のあり方をPR 生活ぎんなんフェスタ

食生活の改善を目的とした自主活動グループ・ぎんなんの会(高橋ヨシ代表、会員38人)による、「食生活ぎんなんフェスタ」が11月4日、道の駅雁の里せんなんで開催されました。

この日は、道の駅を訪れた人々に、食生活の改善に関するリーフレットを配布しPR活動を行ったほか、会員の畑で栽培された低農薬のキャベツとブロッコリーなどの販売も行われ、訪れた観光客は新鮮で安全な野菜を買い求めていました。





## 美 秋空のもとボールを打つ音が響き渡る 郷町パークゴルフ協会玉納め

美郷町パークゴルフ協会(齊藤新一郎会長、会員110人)の今シーズンの玉納めが11月5日、雁の里パークゴルフ場で行われ、晴れ渡った秋空のもと会員らのボールを打つ音が響き渡りました。パークゴルフは一般的なゴルフと同様に、クラブでボールを打ち出しカップに入れるスポーツで、カップまでの距離も近く、ルールが分かりやすいので、若い人や高齢者、女性や子どもと一緒に楽しめる多世代スポーツとして人気があります。

## 芸 日ごろの鍛錬の成果を披露 芸能発表会

美郷町芸術文化協会(高橋進会長)主催の芸能発表会が11月5日、仙南公民館で開かれ、加盟団体から36組の皆さんが出演して、日ごろの鍛錬の成果を披露しました。当日は、文化芸術の秋を満喫すべく多数の来場者があり、歌あり踊りありの楽しいひとときを過ごしました。



11月5日に開かれた第5回定期演奏会



11月1日には松田町長に全国大会出場を報告(写真左から、副部長の高橋達軌さん、部長の高橋尚子さん)

## 千 全国大会出場への切符を手に入れる 畑中学校吹奏楽部

千畑中学校吹奏楽部(高橋尚子部長)が10月22日、宮城県仙台市で行われたTBC(東北放送)こども音楽コンクール東北大会に出場し、最優秀賞を受賞し全国大会出場への切符を手に入れました。東北大会への出場はこととして4年連続となり、創部以来、初の快挙です。

11月5日には町ふれあいセンターで、同部による第5回定期演奏会が開かれ、部員一人ひとりが、今まで応援してくれた方々への感謝の気持ちを込めて演奏しました。

全国大会は来年1月、東京都赤坂のTBS放送センターで、全国6ブロックから選出された最優秀校の演奏を収録したテープによる選考会を行い、文部科学大臣奨励賞受賞校を決定します。

## 高 受講生37人が全課程を修める 高齢者交通安全大学

高齢者の交通事故防止を目的として、ことしの9月から3回にわたって開講されてきた、高齢者交通安全大学(大仙警察署主催)の修了式が11月9日、仙南公民館で行おこなわれ、町内の受講生37人に修了証書が授与されました。

第3回目を兼ねたこの日は、ビデオ上映や高齢者交通安全アドバイザーの実演を通じて、反射材の効果を学び、受講生は夜間のウォーキングの際などに反射材を身に付けることの大切さを実感していました。



大仙警察署交通課の水戸貞男交通指導係長(写真右)から受講生に修了証書が授与された



## 有 収益金の一部を町に寄付していただきました 限会社タカ電気アキタ

ISO14001認証取得をはじめとする、町の環境保全対策に役立ててほしいと、本町千屋の有限会社タカ電気アキタが11月10日、同社で販売している建築用ケーブル配線システムの収益金の一部を町に寄付しました。

この日は、同社の高橋敏彦代表取締役が役場六郷庁舎を訪れ、「商品開発ができたのも地域の皆さんからの支援があったこと。この町の環境を保つために役立ててほしい」と松田町長に寄付金を手渡しました。